

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

(情報公開)

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長は、輸送の安全確保が事業経営の根底であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たしてまいります。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善(Plan Do Check Action)を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めてまいります。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公開します。

2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

29年度目標	29年度達成状況
人身事故 ゼロ	人身事故 1件
物損事故 対前年50%減	物損事故 対前年111.6%(5件増)

3. 平成29年4月1日から平成30年3月31日の間、自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計、重大事故・車両故障2件(下記)

- (1) 平成30年2月9日(金): 国道431号線
・エアタンクからのエア漏れによりエンジンが停止し走行不能(空港バス)
- (2) 平成30年3月7日(水): 山陰道上り線
・強い横風の為に開いたスイングドアが閉まらなくなり非常駐車帯で停車(空港バス)

4. 輸送の安全に関する目標

【平成30年度 目標】

- (1) 人身事故 ゼロ
- (2) 物損事故 対前年比 50%減

5. 平成29年度、輸送の安全に関する内部監査結果

(1) 内部監査実施日

平成30年3月26日 9:00~10:00

(2) 監査結果

- ・一部出勤簿の管理、休憩施設に不備がみとめられた。
- ・その他、点呼・乗務員の健康管理、書類の整理等適正に行われていた。

平成30年7月1日
松江一畑交通株式会社
安全統括管理者
代表取締役社長 立脇 等